

平成20年11月14日

「論点整理に関する報告」への意見

福岡県知事 麻 生 渡

本日は、やむを得ず出席できず、申し訳ありません。

「論点整理に関する報告」について、2点意見を申し上げます。

1 幹部職員の公募の推進

官民双方からの公募制を大幅に取り入れることとしている点を評価いたします。公募制は、有能な人材確保ばかりでなく、中立性を確保する意味からも有意義であると考えます。

2 早期勧奨退職の廃止

早期勧奨退職の慣行は、各省庁がOBの退職後の世話を続けることになり、公務員への国民の信頼を失わせることにつながっています。このような慣行は、根本から見直し、止めなければならず、定年まで勤務できる仕組みへの転換を徹底すべきと考えます。